

平成29年度

小規模多機能型居宅介護サービス評価 総括表

2人3脚

愛心援助サービス株式会社

地域からの評価 地域関わりシート(結果まとめ様式)

A.自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	5	0	0
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で自己評価に取り組んでいますか？	5	0	0
2	今回の改善に必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的にたてられていますか？	5	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、自己評価に取り組んだ経過(姿勢)に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見

- ・ほとんどの項目において「出来ている」「出来ていない」が二分されていることは、通常取組姿勢が徹底されていないのではないか？
- ・ほとんどの項目において「出来ている」「出来ていない」が二分されていることは、通常取組姿勢が徹底されていないのではないか？個々の改善すべき点が異なる状況で個別の対応が図られている。引き続きコミュニケーションの向上に努められたい。

【今回の改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・前回の具体策を復唱している傾向があり、実現可能な範囲で行うべきではないだろうか

【今回の「自己の評価」をテーマにした自由意見】

- ・人によって判断基準が異なりますので、どのレベルなら「はい」でどのレベルが「いいえ」なのか明確にできていると思う。

【改善計画】※後日記入

- ・個人評価を行う過程で職員個々の評価判断基準が大きく異なっている点については、資格や経験及び個々の考え方により大きく異なっている。個別に評価判断については指導しているが評価表自体の見直しが必要と考えます。次年度は職員が統一した判断で評価できるような評価票を実施していきます。

B.事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	5	0	0
1	家族や地域の方が、気軽に事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5	0	0
2	事業所は、居心地が良く明るい雰囲気となっていますか？	5	0	0
3	事業所内・外に持続的に不快な音や臭い等はないですか？	5	0	0
4	日中、事業所の門や玄関は常時施錠された状態になっていませんか？	4	1	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・地域密着となっており、日頃より地域との交流が進んでいる様で良好です。

【前回の改善計画】

・忙しい中、利用者さんの表情が明るいのは、従業者の方々の日々の努力の結果ではと思います。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

・所内の環境を守る事、自由に出入りできることが、ある意味相反する面があると思いますが引き続き努めていただきたいと思います。

【今回の改善計画】※後日記入

・日中の事業所の玄関の施錠は常時行っていないませんが、評価委員の方の誤解を招くような一時的な施錠はあります。身体拘束・高齢者虐待防止委員会と協議しながら一時的な施錠も行わないような努力をして行きます。

C.事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	4	0	1
1	職員は挨拶できていますか？	5	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5	0	0
3	何か困りごとや相談事があった場合に、事業所は相談しやすい場所となっていますか？	5	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の事業に積極的に参加して良いと思います。
- ・福祉講演を行ってもらい地域の人の認知症に対して理解が高くなっている。
- ・日頃より地域に開放し、ふれあってきていると見られ好環境になっていると思います。

【「事業所と地域のお付き合い」をテーマにした自由意見】

- ・地域の各種イベントに率先して参加している姿が見られありがたく思う。
- ・良好です、各事業に細かく参加している。
- ・地域の皆さんにも2人3脚が理解されてきていると感じます。

【今回の改善計画】※後日記入

良いご意見が大半でしたが、今後も継続しながらも改善や工夫をしながら取り組んでいきます。

D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	5	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	0	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・年間を通じて行事に取り組み、利用者の方々も喜びを持てていると思います。積極性が伺えます。

【「地域に出向いて本人の暮らしをささえているか」をテーマにした自由意見】

・行事に参加できる利用者さんだけでなく、他の利用者さんの事も考え施設に招いての交流大変良いことだと思います。

・地域行事には利用者と職員が一緒に参加していると思います。

・利用者のご家族に対しても親身に対応しておられることが感じ取れます。今後も引き続き努力いただきと思います。

【今回の改善計画】※後日記入

・今後もさらなる交流に向けて企画、実行していきます。

E.運営推進会議を活用した取り組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	5	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取り組みが解りやすく説明されていますか？	5	0	0
2	運営推進会議では、参加者が発言しやすい雰囲気となっていますか？	5	0	0
3	運営推進会議では、地域との取り組みについて話し合いが行われていますか？	5	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・多種多様な委員の方々が活発に意見を言える場になっていると思います。もう少し出された主な意見の回答を次回に示されたいかがでしょうか。

【「運営推進会議を活用した取り組み」をテーマにした自由意見】

・利用者さんのご家族の方や新規入職者の方のお話が聞けて色々な面で参考になりました。
・会議では地域のことなど細かく話し合っていると思います。

短い時間の中で推進委員が施設側の思いを完全に理解することは困難だと思いますが、報告書等も含めて努力されていると感じます。

【改善計画】※後日記入

・運営推進会議で出された課題等に対してその場で回答して終わらせていましたが、追求できるところは追及しながら次回の運営推進会議時に結果を公表していきたいと思います。

F.事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	5	0	0
1	事業所は具体的な防災計画(火災・風水害・地震等)や防災訓練に取り組んでいますか？	5	0	0
2	事業所の防災訓練に地域の方が参加していますか？	5	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・防災計画通りに実施していると思います。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

・災害時は2人3脚を頼ってくると思います。
 ・近くで火災が発生した時、混乱もなく処理できたようですね。普段の生活や避難訓練等の成果だと思います。
 ・様々な種類の備蓄をすべて準備することはかなり難しいことだと思います。まずは優先順位を決めて取り組んでいただきたいと思います。

【改善計画】※後日記入

・防災計画については、今後も災害時対策委員会を中心に改善しながら最善を尽くしていきます。備蓄についても最低限の確保を常時行っていきます。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

医療連携が図れており本人の体調変化に早目に対応することが出来、見取りへの対応も可能。小規模の人員基準以外に介護補助を導入し介護職員は出来る限り利用者様へ寄り添った対応が来ている。	法人・事業所の特徴			
法人名	愛心援助サービス株式会社	代表者	石田 友子	
事業所名	2人3脚	管理者	石田 幸樹	

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人			1人		4人		9人

項目	平成29年度の改善計画	平成29年度の取り組みと結果	意見	今回の改善計画
A.自己評価の確認	今回は厳しく評価したため改善が見られなく感じた方もいましたが、さらなる向上のために今後も評価を厳しくしていきます。	個人評価には個別対応、各項目の評価についての根拠を明確にするとともに改善策を具体的に示すことで個々のスキルアップにつながったと思います。	・前回の具体策を復唱している傾向があり、実現可能な範囲で行うべきではないだろうか。・人によって判断基準が異なりますので、どのレベルなら「はい」でどのレベルが「いいえ」なのか明確にできていると思う。	・個別に評価判断については指導しているが評価表自体の見直しが必要と考えます。次年度は職員が統一した判断で評価できるように評価票を実施していきます。
B.事業所のしつらえ・環境	家族との関わりを強化するために個々の評価を厳しくした結果、家族との関わりが少なくなっているように感じたりもしますが、さらなる向上のために努力していきます。	家族とのやり取りが発生した場合や担当会議等、上司に報告した後、担当職員本人が直接家族とやり取りするなど、家族との関係を密にするよう努力してきました。職員も担当意識が向上しています。	・忙し中、利用者さんの表情が明るいの、従業員の方々の日々の努力の結果ではと思っています。・所内の環境を守る事、自由に入出りできることが、ある意味相反する面があると思ひますが引き続き努めていきたいと思います。	・日中の事業所の玄関の施設は常時行っているが、評価委員の方の誤解を招くような一時的な施設はあります。身体拘束・高齢者虐待防止委員会と協議しながら一時的な施設も行わないような努力をしていきます。
C.事業所と地域のかかわり	地域の方、優先でご希望利用者の登録をさせていただいているが、地域以外の利用者様も多く、所在地域の方を優先していききたい。	新規利用者については地域の方を最優先に1年間運営してきました。今後も地域の方を最優先に考えていきます。	・地域の事業に積極的に参加して良いと思います。・福祉講演を行っても良い地域の人の認知症に対して理解が高くなっている。・地域の皆さんにも2人3脚が理解されてきていて感じます。他	・良いご意見が大半でしたが、今後継続しながらも改善や工夫をしながら取り組んでいきます。
D.地域に向いて本人の暮らしを支える取り組み	全利用者様を地域の行事等に参加させるのは難しいが積極的に地域の方を招いて地域との交流に心がけます。	地域行事の参加については継続していき、新たに地域の保育園児や子育てサークルの皆さんなど新規に地域の方を招いて地域との交流に努めました。	・年間を通じて行事に取り組み、利用者の方々が喜びを持っていると思います。積極性が伺えます。・行事に参加できる利用者さんだけでなく、他の利用者さんの事も考え施設に招いての交流大変良いことだと思います。他	・今後もさらなる交流に向けて企画、実行していきます。
E.運営推進会議を生かした取り組み	会議時にテーマを掲げていないのでテーマを掲げた会議としていきたい。	運営推進会議時に次回のテーマを掲げテーマに沿った話し合いを行いました。	・多種多様な委員の方々から活発に意見を言える場になっていてと思います。もう少し出された意見の回答を次回に示されたいかと思いますが、短い時間の中で推進委員が施設側の思いを完全に理解することは困難だと思いますが、報告書等も含めて努力されていると感じます。他	・運営推進会議で出された課題等に対してその場で回答して終わらせていましたが、追求できるところは追及しながら次回の運営推進会議時に結果を公表していきたいと思っています。
F.事業所の防災・災害対策	食料や水分の備蓄不足(現在5日分、2日分不足)などは少しずつそろえていきます。	少しずつですが災害時用の備蓄は増やしております。	・近くで災害が発生した時、混乱もなく処理できたようですね。普段の生活や避難訓練等の成果だと思います。様々な種類の備蓄をすべて準備することはかなり難しいことだと思います。まずは優先順位を決めて取り組んでいきたいと思います。他	・防災計画については、今後も災害時対策委員会を中心に改善しながら最善を尽くしていきます。備蓄についても最低限の確保を常時行っています。